

第7回コンクリート構造物の非破壊検査シンポジウム 持続可能な社会を目指して－非破壊検査の可能性－ パネルディスカッション 持続可能な組織を目指した RC部門のマネジメント

【開催日】 2022年 8月 2日 (火) 16:00～17:30

【開催地】 東京理科大学森戸記念館 (会場とzoomによるハイブリッド開催)

【テーマ】 RC部門を持続可能な組織とするために
何をすべきであるのか？

【背景 1】 RC部門のこれまで ～ 精力的な学術活動～

- ・「鉄筋コンクリート構造物の非破壊試験特別研究委員会」として1989年に発足。
- ・登録者数：個人会員181名，団体会員118団体。研究委員会：9委員会。
- ・3年に一回のシンポジウム開催，年次講演大会に多くの発表。
- ・RC部門に関連する日本非破壊検査協会規格：23件

【背景 2】一般社団法人 日本非破壊検査協会について

- ・「非破壊検査法に関する調査・研究を行い、技術水準の向上・普及を図り、もって学術文化の発展に寄与する」ことを目的として創立。
- ・他部門では学術活動だけではなく、教育活動，認証活動まで精力的に実施。

 学術活動
非破壊試験・非破壊検査・非破壊評価
全域にわたり、国内外で学術調査・研究活動を展開

 教育活動・講習会
教育センターを設置して非破壊検査技術者育成のため技術講習会を開催

 資格試験・認証
NDT技術水準の維持向上を目的に資格試験を実施し技術者を認証・登録

【パネリスト】※敬称略

JSNDI前会長、ITA会長

神戸大学大学院 阪上隆英

学術委員会 RC部門主査

東京理科大学 今本啓一

標準化委員会 RC専門別委員会委員長

徳島大学大学院 渡辺 健

赤外線サーモグラフィ部門 試験委員会T部会長

(株)コンステック 佐藤大輔

他団体 教育・認証担当者

(一社)日本非破壊検査工業会 塙 晴行

【司会】

RC部門幹事

リック(株) 岩野聡史

